

ICHIKEN BUSINESS REPORT

2022

For Your Living Space
Since 1930

ニトリ目黒通り店 (東京)



福岡日産自動車株式会社 福岡店



ケーズデンキ東住吉中野店 (大阪)



エースジャパン本社・工場 (京都府相楽郡)



デンマーク INN つつじヶ丘 (東京)
※サービス付き高齢者向け住宅



あいすの家とエトセトラ (北海道夕張郡)



人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。

Top message

創業100周年に向けて

人と未来に寄り添う「くらし空間」を。



ICHIKEN

ごあいさつ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2022年4月1日から2022年9月30日までの第97期上期の事業概況等について、ご報告申し上げます。

2022年9月

代表取締役社長 長谷川 博之

事業概況について

我が国を取り巻く経済情勢は、ウクライナ情勢により生じている世界的なエネルギーコスト高や急激な円安による金融市場の変動など、先行き不透明な状況が続いております。

新型コロナの感染動向も予断を許さない状況ですが、政府は全国旅行支援や訪日客の個人ツアーの解禁、入国者数の上限撤廃など、コロナ禍からの経済再生に向けた「ウイズコロナ」の取り組みを加速させています。

こうした事業環境の中、当社は創業100周年(2030年)に売上高1,000億円超の企業に成長する目標を立て事業活動を推進しております。

この長期目標の中、当期は現行の中期経営計画の最終年になりますが、上期の受注高は競争激化や資材価格高騰に伴う建設コストの上昇などもあり、39,520百万円と前期比1割減となりました。売上高は44,534百万円と増収となりましたが、売上総利益の減速や引当金の計上で、四半期純利益は1,106百万円と減益となりました。通期業績目標の達成に向けて下期に挽回を図りますが、当期は株主の皆様への利益還元を充実させるた

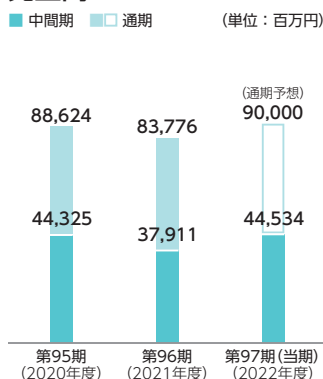
め、これまでの年1回の期末配当から、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことにいたしました。

さて今、建設業界は2024年4月から適用される時間外労働上限規制への対応に向けた取り組みが急務になっております。

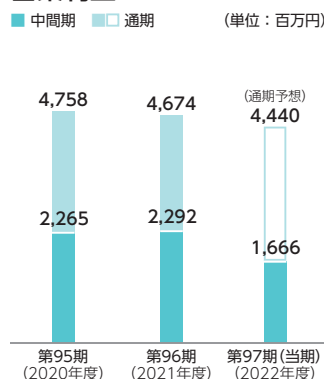
当社でも労働時間の可視化による意識改善やITを活用した業務効率化を後押しして、時間外労働の削減に努めてまいりました。6月にはデジタル化社会を見据えたDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するため、DX推進プロジェクトを立ち上げました。まずは現場に焦点をあて、作業効率の改善を図って生産性の向上を高め、時間外労働を是正する取り組みを本格化させています。

また、東証プライム上場企業として、今後、気候変動に関する財務情報の開示を積極的に進めていくという「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の趣旨に賛同し、賛同表明を行いました。持続可能な社会の実現に向けた取り組みの一環として、ESG経営を実行し、企業価値向上につなげてまいります。

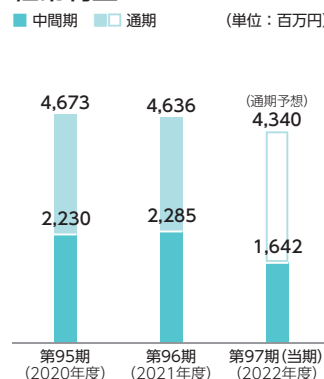
売上高



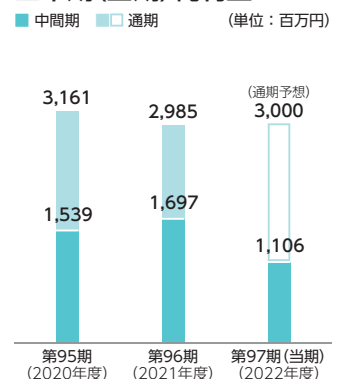
営業利益



経常利益



四半期(当期)純利益



イチケンのZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)を見る

横浜市旧南区総合庁舎跡地開発計画で “BELS”^{※1}～“ZEB-Ready”^{※2}の認証取得



ZEB (ゼブ) とは、
建物の運用段階でのエネルギー消費量を、室内環境の質を維持しながら省エネや再生可能エネルギーの利用を通して削減し、限りなくゼロにするという考え方です。

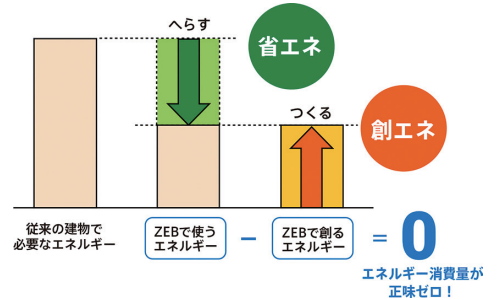
2022年10月20日「ビエラ蒔田」がオープンしました。2019年8月、横浜市旧南区総合庁舎跡地を利用した課題解決型公募においてJR西日本不動産開発様が事業者として選定され、プロジェクトがスタートしました。

温暖化対策とした脱炭素社会などサステナブル建築が求められている中、横浜市も「Zero Carbon Yokohama」を宣言し、脱炭素社会の実現を目指しており、JR西日本不動産開発様の環境指針である「環境にやさしい街づくりを通じて地域・社会の発展に貢献する」に基づき、当社はZEBプランナーとして、本物件のZEB化事業の提案を行いました。複合商業施設としてのZEB化は国内では4例目(2020年6月計画時点)となり、オフィスビル等でのZEB化とは異なり、建物所有者とテナント各社の参画による一体的な取り組みが必須で、まずはテナント各社様のZEB化への理解と説得からのスタートとなりました。躯体部分・共用エリアを所有するJR西日本不動産開発様を代表申請者とし、メインテナントとなる食品スーパーエリアのライフコーポレーション様とスポーツクラブエリアの日誠不動産(ルネサンス)様の3社による共同で「断熱遮熱」、「高効率機器」、「太陽光発電」等でのZEB化事業申請を行い、建物全体で“BELS”で最高ランク(★5つ)を獲得し、“ZEB-Ready”の認証を取得しました。

竣工後は“BEMS”^{※3}による見える化によって、エネルギーの消費状況を把握していきます。今後の更なる省エネを目指して、本件の実績をふまえ、新たなZEB技術を導入したZEB化を検討し、今後も環境への取り組みをさらに進めていきます。

物件概要

工 事 名：(仮称)横浜市旧南区総合庁舎跡地開発
 施 設 名：ビエラ (VIERRA)蒔田
 工 期：2020年8月17日～2022年9月30日
 開 設：2022年10月20日
 工 事 場 所：横浜市南区花之木町三丁目48-1
 構 造：地下RC造地上S造・
 地下2階地上4階建
 用 途：物販、飲食、スポーツクラブ、
 他の複合商業施設
 敷 地 面 積：4,399.83㎡
 建 築 面 積：3,504.30㎡
 延 床 面 積：16,549.23㎡
 発 注 者：JR西日本不動産開発株式会社
 設 計・監 理：株式会社イチケン
 施 工：イチケン・オータニ建設JV
 作 業 所 長：東京支店 店舗建設一部 竹内明人



※1 BELS(ベルス): 建築物における省エネ性能を第三者評価機関が評価し認定する、建築物省エネルギー性能表示制度
 ※2 ZEB Ready(ゼブレディ): 省エネで基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量の削減を実現している建物
 ※3 BEMS(ベムス): Building and Energy Management Systemの略で、「ビル・エネルギー管理システム」

ICHIKEN TOPICS DX推進プロジェクト立上げ

設置目的 ESGマテリアリティの重点課題に掲げる「業務効率化の促進」の実施にあたり、デジタルトランスフォーメーション(DX)を見据えた「IT・デジタル技術の利活用」を主導する。

取り組み内容

- IT関連施策の全社推進機能
- 作業所業務の生産性改善施策の機器の実装と利用徹底
- DXの過程で導入・利用を行う全社統一の公式アプリや機器の決定

目標

- 時間外労働時間の是正
- DXビジョンの策定

DX

DX進展による期待効果



「働き方改革」の実現

- 作業所の「4週8閉所」の実現
- 作業所従事者の定着率向上
- 時間外労働の削減
- ライフスタイルの変化 (働く者の意識や満足度向上)



将来の人材不足確保

- データ化によるノウハウの継承

会社情報

(2022年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社イチケン
創業	1930年6月
資本金	43億2,964万4,860円
株式市場	東京証券取引所 プライム市場
決算期	3月(年1回)
営業種目	総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロップ パー事業、複合商業施設企画・設計・施工・監理、専門 舗企画・設計・施工・監理
従業員数	657名
本社	東京都港区芝浦一丁目1番1号(浜松町ビルディング6階)

事業所一覧

本社・東京支店	仙台営業所	海外子会社(ベトナム・ハノイ)
関西支店	名古屋営業所	ICHIKEN Vietnam
九州支店	広島営業所	Construction Co.,Ltd.
札幌支店	沖縄営業所	

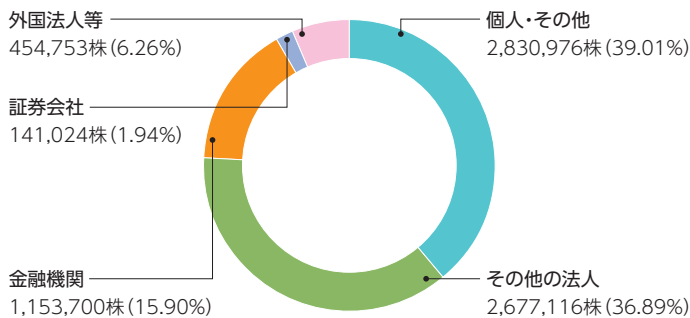
役員

代表取締役社長	長谷川 博之	社長執行役員	長谷川 博之
取締役	湯ノ口 智治	常務執行役員	湯ノ口 智治
取締役	磯野 慶治	常務執行役員	磯野 慶治
取締役	小谷 実弦	常務執行役員	政清 弘晃
社外取締役	武内 秀明	執行役員	小谷 実弦
社外取締役	伊知地 俊人	執行役員	田中 実
社外取締役	久保田 裕丈	執行役員	濱野 明
取締役(監査等委員)	湯浅 史朗	執行役員	豊島 昭義
社外取締役(監査等委員)	初瀬 貴	執行役員	奥田 育久
社外取締役(監査等委員)	井上 明子	執行役員	中村 晃
		執行役員	明石 寛
		執行役員	前田 眞吾

株式の状況

発行可能株式総数	22,240,000 株
発行済株式の総数 (自己株式 24,831 株を含む)	7,282,400 株
株主数	5,154 名

所有者別株式分布の状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社マルハン	2,342,800	32.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	531,700	7.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	316,900	4.36
全国一栄会持株会	228,300	3.14
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.06
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	142,800	1.96
原 久美	99,900	1.37
竹内 理人	84,500	1.16
住友不動産株式会社	78,000	1.07
原 博美	62,000	0.85

(注) 1. 持株数上位10名の株主さまについて記載しております。
2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。
3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

当社の
会社案内動画が
できました！

イチケンのこれまでの歩みや、
事業などのさまざまな動画を
ご覧いただけます

動画でわかる！
イチケン

宣伝部長
イチ犬くん

▶ YouTube
「イチケン【公式】YouTube チャンネル」
チャンネル登録をお願いします。